

岡山遺族通信

発行：一般財団法人

岡山県遺族連盟

(086) 271-7175

令和8年4月20日

No. 10

令和八年度事業計画決定

（理事會・評議員會開催）

県連盟では、3月13日（金）に理事會、同じく27日（金）に評議員會を開催し、新年度の事業計画案及び予算案を審議・決定しました。事業計画の概要は次のとおりです。

【事業計画の概要】

1 英霊顕彰運動の推進

- (1) 総理・閣僚等の靖國神社参拝の継続・定着運動の推進並びに国立の戦没者追悼施設建設構想の阻止
- (2) 知事等、各界代表の岡山県護國神社参拝
- (3) 市町村における慰霊祭等の実施
- (4) 岡山県護國神社並びに忠魂碑等の護持の実施
- (5) その他
 - ① 靖國神社、県護國神社の慰霊行事等への奉賛協力
 - ② 市、町、村、地区等の慰霊行事等への奉賛協力
 - ③ 旧陸軍墓地慰霊行事に対する奉賛協力
 - ④ 全国戦没者追悼式への遺族

- ⑤ 代表の派遣
- ⑥ 戦没者遺族慰霊研修事業の実施
- ⑦ 「岡山の塔」戦没者追悼式／沖縄戦跡慰霊巡拝事業の実施
- ⑧ 願慰霊大行進への参加者派遣及び参加促進

2 処遇改善運動の推進

- (1) 公務扶助料等の改善及び全国戦没者追悼式への参列者拡大の要請
- (2) 諸法規改正事項の普及指導

3 組織の充実強化

- (1) 組織の充実強化
 - ① 孫や曾孫等の入会を推進し県単位の青年部の拡大強化を推進
 - ② 後継者育成研修会・勉強会などを開催
 - ③ 孫・曾孫等を含めた合同研修会や女性部研修会を実施
 - ④ 各遺族会の研修会等への孫、曾孫等の参加と意識醸成
 - ⑤ 「県遺族通信」の年2回発行、ホームページによる情報発信、「日本遺族通信」の購読推奨
- (2) 平和の語り部活動への取組
 - ① 戦争の悲惨さを体験した遺族が、青年部と一体となり、その記憶を伝承していく中で、遺族会活動を次世代に継承。語り部事業の周知を図ると

- ① 正味財産の動向等を見据えた会の運営
- ② 県連盟及び各遺族会とも、各自自治体への財政支援の要請
- ③ 高年齢者の福祉充実に関する事業
 - ① 百歳長寿の祝いと一人暮らしの妻への慰問
 - ② 各遺族会における一人暮らし遺族に対するボランティア活動
 - ③ 遺族からの相談対応

県遺族代表者大会開催

岡山県遺族連盟は、11月24日（月）に「岡山芸術創造劇場ハレノワ」で遺族代表約六百人と来賓の伊原木隆太県知事や遠藤康洋県議會議長、本県選出の衆



参国会議員らの出席のもと、岡山県戦没者遺族代表者大会を開催いたしました。大会では、総理等の靖國神社参拝

の定着や平和の語り部などの重点要望を始めとする来年度政府予算案の概算要求に計上された遺族処遇改善項目の完全実現などを決議した。

また、終戦八十周年を記念して、岡山県遺族連盟理事長表彰を行い、29人の方々が受賞されました。多年に渡るご功績に対し、心よりお祝い申し上げます。

岡山県遺族連盟理事長表彰

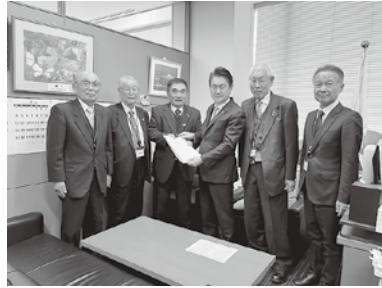
「岡山市岡山」尾崎克義「岡山市西大寺」樋詰紘一「岡山市上道」平松喜子「岡山市北」福田禧代「岡山市灘崎」山下勇「岡山市建部」小坂田憲典「倉敷市倉敷」清水誠「倉敷市児島」福山邦弘「倉敷市玉島」白髮康弘「倉敷市真備」加藤右夫「津山市」小椋章光「玉野市」一守行将「笠岡市」植野満俊「井原市」畝川澄江「総社市」増成慎「高梁市」黒川碩一「新見市」小田功「備前市」森茂「瀬戸内市」佐藤進「赤磐市」岡本克一「真庭市」方川進「美作市」松本茂「浅口市郡」荒川叶「和



気郡」岡崎忠「小田郡」江木正人「真庭郡」方庭進「方川郡」中田進「中江誠子」菅一弘「久米郡」加賀郡」久成敏明

第八十回全国戦没者遺族大会に参加

令和7年12月5日(金)、東京の自由民主党会館で、全国の戦没者遺族代表約三百人が参集し、国会議員176人が出席して、第80回全国戦没者遺族大会が開催され、令和8年度政府予算に語り部事業を始め、要望事項が完全実現するよう決議がなされました。県連盟からは、三宅理事長をはじめ5名の役職員を派遣いたしました。



本県参加者は、大会終了後、地元選出自民党国会議員に対し、同大会の決議事項が実現するよう、要望活動を行いました。(山下貴司先生事務所にて)

第十二回特別弔慰金支給のご案内

特別弔慰金は、戦没者の死亡当時のご遺族で、令和7年4月1日時点で遺族年金などを受けられない場合に支給されます。戦没者の子や兄弟姉妹のうち、支給順位の最も高い方が対象となります。対象の方が複数

おられる場合は、代表の方が一人が受け取れます。
 ■支給内容・額面27万5千円の記名国債(5年償還)
 ■請求期限・令和10年3月31日
 ■支給の対象となる親族の範囲や請求手続きなどに関する詳しい内容は、お住まいの市町村の介護担当課又は岡山県庁福祉企画課 介護課(TEL:086-267320)へお問い合わせ下さい。

「岡山の塔」戦没者追悼式／沖縄戦跡慰霊巡拝事業の実施

県連盟では、岡山県の補助事業として沖縄地域戦跡慰霊巡拝を54名の参加を得て、11月3日(水)から14日(金)の2泊3日の日程で実施しました。2日目の11月13日(木)には、午前11時から糸満市摩文仁の丘に建立された「岡山の塔」で、来賓として金平陽子岡山県知事代理、遠藤康洋岡山県議会議長をはじめ、沖縄県からは県知事や県議会議長、糸満市長のそれぞれ、その代理、我部政寿沖縄県遺族連合会長ら約70名の参列のものと、沖縄並びに南方諸地域の岡山県出身戦没者追悼式を執り行いました。式では、三宅禎浩県連盟理事長が式辞を述べ、続いて岡山県知事や県議会議長が追悼の辞を述べ、その後参列者全員で献花



(追悼式・上・式辞を述べる三宅理事長、下・献花する遺族)

「平和の語り部」県内各地の小学校で

岡山県遺族連盟では、戦争の悲惨さや平和の尊さを身をもって体験した遺族の記憶を次世代に伝える「平和の語り部」事業に取り組んでいます。

◎9月29日(備前市日生東小)

備前市遺族連合会の山下桂正会長は、地元の日生東小学校6年生16人に「長く続いた戦争と



人々のくらしや戦争の歴史について、戦争の苦難や戦後の遺棄された戦没者の慰霊碑などの話を紹介し、平和を大切にする大切さを訴えた。

◎1月21日(岡山中央小学校) 県連盟は、岡山中央小学校の依頼で、波多豊子県女性部長と森勝子西大寺女性部長に同小学校6年生約140人に語り部をお願いたしました。昭和の歴史を学ぶ際のタイピングに合わせた、岡山空襲体験や父が戦没した沖縄戦の様子等を語った。



◎1月29日(総社市山手小学校)

総社市遺族連合会は、山手小学校からの依頼を受け、塩出裕衛会長代行と横田秀夫副会長の二人が6年生約60人に自らの体験を語った。同連合会では、今回の依頼をきっかけに、全役員に自分史アンケートを発行し、ており、それをもとに今後語り部活動の本格化をさせることとしていく。



◎学校での取組(12月以降)

- 12月…矢掛町矢掛小、備前市日生西小
- 1月…井原市西江原小、岡山市灘崎小、倉敷市琴浦南小
- 2月…井原市芳井小、高梁市高梁小、備前市西鶴山小

秋の叙勲・栄えある受章
令和7年度秋の叙勲で岡山県遺族連盟関係者が、受章の栄誉に輝きました。

▼旭日小綬章 大月健一氏
(前岡山県遺族連盟理事長87歳)



多年にわたる功績が認められたもので、心からお慶び申し上げます。

老人福祉事業・百歳長寿の祝い

本年度は、県下5遺族連合会6名のご遺族がめでたく百歳(大正14年生まれの皆様)の長寿を達成され、およろこび状と記念品を贈り慶祝の意を表しました。また、戦没者の一人暮らしの妻の皆様(3名)には、慰問文と記念品をお贈りし、お慰めました。

- 百歳の長寿を達成されたご遺族の皆様は次のとおりです。
- ▼高取冬子氏(妹…倉敷市倉敷)
- ▼上田 壽氏(弟…新見市)
- ▼太村 清氏(弟…新見市)
- ▼那須慶江氏(妹…備前市)
- ▼山本正子氏(妻…浅口市郡)
- ▼清水多津子氏(妻…久米郡)

令和8年度政府主催慰霊巡拝のご案内

令和8年度の厚生労働省主催

の遺族代表による慰霊巡拝については、次のとおり実施される予定です。
■実施予定地域・時期等

実施地域名	実施時期	募集	県申込締切	実施地域名	実施時期	募集	県申込締切
東部ニューギニア	8月29日～9月6日	20名	4月27日	ビスマーク諸島	1月18日～1月24日	15名	7月15日
北ボルネオ	9月3日～9月10日	15名	5月8日	フィリピン(第2次)	2月17日～2月26日	40名	9月11日
インド	10月7日～10月15日	15名	5月29日	中国東北地方(旧満州地域全域)	3月15日～3月26日	15名	11月9日
ギルバート諸島	10月21日～10月28日	15名	6月2日	硫黄島(第1次)	令和8年11月中旬	調整中	調整中
ウズベキスタン共和国	10月15日～10月23日	15名	6月8日	硫黄島(第2次)	令和9年1月下旬	調整中	調整中
フィリピン(第1次)	11月18日～11月27日	40名	6月12日				

■参加資格

岡山県にお住まいで、慰霊巡拝を行う戦域における戦没者の配偶者(再婚した者を除く)。

父母、子、兄弟姉妹、参加遺族(子・兄弟姉妹)の配偶者、戦没者の孫、戦没者の甥・姪であること。但し慰霊巡拝に参加したことのない方が優先されます。

■参加費用

参加費用(実費)の目安は、海外地域の場合はおおよそ27万円、47万円、硫黄島の場合はおおよそ2万円です。

■問合せ・申込先

日程や参加費用など詳細は、岡山県庁福祉企画課 課保護班 (TEL:086-2226173) にお問い合せ下さい。

平和祈願慰霊大行進の参加者募集

日本遺族会では、毎年6月23日に沖縄県遺族連合会と共催で実施している「沖縄平和祈願慰霊大行進」の参加者を募集しています。

今年「平和の語り部」の研修会も予定されており、次世代へ戦争の記憶を伝承する語り部の活動者の育成にも繋がるもので、孫、ひ孫、甥・姪等の青年部の方々にも積極的に参加いただければ幸いです。

■期間 6月22日(月)～24日(水) 泊3日

■宿泊 那覇市内のホテル

■申込締切 4月28日(火)

■参加費用など詳しくは、県連盟事務局 (TEL:086-2217175) まで。

遺児の慰霊友好親善事業 最後のフィリピン訪問

戦没者遺児による慰霊友好親善事業は35年続いたが、令和7年度で終了した。

フィリピン訪問団は、12月10日に団員91人が靖国会館に集合し、翌日出発した。本県からは、岡山市西大寺の植木伸太郎さん、付き添いの孫の仁深さんと岡山市中区の赤星敦子さんの3人が参加されました。



また、慰霊友好親善事業では3月のミヤマ1訪問が、最後の事業となり、全て終了いたしました。(写真…右から赤星さん、植木さんとお孫さん)

「遺骨のDNA鑑定

厚生労働省では、先の大戦で海外や沖縄、硫黄島で亡くなられた戦没者のご遺骨の身元を特定して、ご遺族のもとへお返しするため、DNA鑑定を実施しています。

■申請者…戦没者の配偶者、子、父母、孫、兄弟姉妹又は甥、姪等

■費用…DNA鑑定料は全額国が負担(申請書郵送料等除く)します。

■対象地域や請求方法など、詳しくは厚生労働省戦没者遺骨鑑定推進室(直通電話…03-3559512219)まで。

岡山県戦没者秋季慰霊祭

〜終戦80年・臨時奉幣祭〜

秋季慰霊祭は、去る10月5日、県護國神社で県戦没者顕彰会主催で執り行われました。当日は祭主の遠藤康洋県議会議長をはじめ、伊原木隆太県知事や大森雅夫岡山市長ら来賓並びに県下各地の遺族など約四百人の参列者が、戦没者の御霊の平安と恒久平和の実現を祈りました。



(秋季慰霊祭での三宅理事長の挨拶)

翌日には、終戦80年にあたり、天皇陛下から賜った幣帛料を神前に奉獻する臨時奉幣祭が、護國神社の秋季慰霊大祭と併せて斎行されました。本連盟の江本公一青年部長及び松本好厚同副部長がご幣物奉昇奉仕

者(写真)を務め、河野宮司が幣帛料を捧持して神前に恭しく奉奠されました。



岡山陸軍墓地で慰霊祭

〜恒例の春の彼岸祭開催〜

岡山市北区津高にある岡山陸軍墓地は、岡山市に明治40年に開設された第17師団が設置したもので、約一万六千㎡の敷地に満州事変から日中戦争初期の戦没者517柱の墓碑が鎮まっています。

毎年、春と秋のお彼岸には、岡山県戦没者顕彰会が主催者となつて、慰霊祭が行われています。この3月19日には、岡山縣護國神社宮司のご奉仕のもと、地元津高遺族会の会員など関係者20人弱が参列して、ご英霊の

御霊の平安をお祈りしました。



英霊碑での語り部活動

〜倉敷市立庄小学校〜

倉敷市庄地区遺族会は、倉敷市戦没者追悼式の後、地元庄小学校にある英霊碑にお参りして、語り部活動を行います。今年も同校生徒にも参加を呼びかけました。

校長先生が快く承諾してくれて、10月7日に6年生150人と遺族10人が一緒に慰霊祭を執



り行うと、同地区の飯田龍彦会長が、歴史や戦没者の語り部活動の意義を説明し、語り部活動の重要性を説き及ぼす。また、語り部活動の意義を説明し、語り部活動の重要性を説き及ぼす。

遺族会の動き

【令和8年5月】

5日 県戦没者春季慰霊祭 (県護國神社)

6日 県護國神社春季慰霊大祭 (県護國神社)

26〜27日 県連盟合同研修会 (高知県方面)

【令和8年6月】

23日 沖繩平和祈願慰霊大行進

29日 日遺平和の語り部大会 (九段会館テラス)

30日 全国戦没者遺族代表者会議 (東京)

【令和8年7月】

16〜17日 県連盟遺族慰霊研修会 (靖國神社・千鳥ヶ淵戦没者墓苑)

【令和8年8月】

15日 全国戦没者追悼式 (日本武道館)

【編集後記】(慰霊碑調査お礼)

昨年10月に各遺族連合会において、願った慰霊碑調査については、県内五百基分をとりまとめるとができ、関係各位に厚くお礼申し上げます。

調査結果は、日本遺族会が2月中に全国のものを取りまとめ、厚生労働省へ提出し、同省がそれをもとに各自自治体の意識調査等を実施することとなつております。持続的な慰霊碑管理に向けて、今後具体的な動き等あれば、お知らせさせていただきます。(増本)